

県 政 報 告

小島すすむ

2021 年 新 春 号
新潟県議会報告
〈新潟市秋葉区〉

発行 小島すすむ事務所
新潟市秋葉区南町9-1
TEL・FAX 0250-25-3400

ご あ い さ つ

今冬は年明けから県内は記録的な豪雪に見舞われ、特に秋葉区は例年の2倍となり除雪中の事故や全体の把握はできていないながらも人災や家屋・農業施設等にも大きな被害がでています。謹んでお悔やみを申し上げるとともに、お見舞いを申し上げます。

また、このような記録的な豪雪のなか、昼夜を問わず除雪作業にご尽力頂いた関係者の皆様、物流・流通など生活インフラの維持に努めて頂いた皆様に改めて感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が国内で確認をされ早1年が経過をしましたが、未だに感染拡大が止まらずこれまでの生活様式が大きく変わりました。多くの県民・市民の方々からご協力を頂き感染拡大防止対策を行っておりますが、未だに収束が見えない現状です。そんな中ではありますが、一方でワクチンの開発など明るい兆も見えつつあります。明けない夜はありません。いま一度、一人ひとりが出来る感染予防対策としてマスクの着用・小まめな手洗い・うがい・3密回避などを行う事が大切です。まだまだ寒い時期が続きますがくれぐれも体調を崩さないようご自愛下さい。

新潟県議会議員 小島すすむ



令和2年12月定例会

希望と安心の新潟県づくり

新潟県議会議員(秋葉区選出)

小島すすむ



- 会 派：未来にいがた
- 常任委員会：建設公安委員会
- 特別委員会：新総合交通・防災
対策特別委員会

12月定例会 質問(抜粋)

1. コロナ禍における県内の就労支援について

質問 12月末までとなっている雇用調整助成金の特例措置は、2月末まで再延長されることとなったが、労基法第20条の30日以上前の解雇予告の規定からすれば、残り1ヶ月での延長決定のタイミングは遅いと思う。雇用調整助成金の特例の延長措置の決定は2ヶ月前とし、感染拡大の第3波が到来していることを考えれば、延長期間は最低でも年度末とすべきと考えるが所見を伺う。

答弁〔知事〕雇用調整助成金の特例措置の延長の決定は、雇用の維持の観点から、可能な限り速やかに行われることが望ましい。延長期間についても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえた十分な期間とする必要がある。

今般国から示された、来年2月末までとする期間延長の方針については、国における必要な財源の手当てを含めた検討の結果、現在の特例措置期間の終期の1ヶ月前に示されたものと受け止めており、県としては、今後も、雇用情勢等を踏まえながら、国において更なる延長を含む必要な対策が講じられるよう、機会を捉えて全国知事会を通じて要望する。

質問 2019年の女性の非正規雇用比率は55.7%であることや、コロナ禍における非対面式のネット通販やEC化比率の向上が今後も続くと思われるなど産業構造の変化をみれば、変化に即した女性の雇用・就労対策のさらなる強化が求められると考えるが所見を伺う。

答弁〔知事〕新型コロナウイルス感染症の影響により、本年4月以降、特に女性の非正規雇用者数の減少幅が大きく、主として対面でのサービスを行ってきた飲食業、小売業などで就業者数の減少が見られる。非対面式・非接触式サービスへの需要が高まる中、女性の雇用をとりまく環境の変化に即して必要な対策を講じていくことが重要である。

県としては、これまでも、雇用環境の変化をとらえて、企業の受入れニーズを掘り起こしながら個別相談を実施し、女性の就業促進に向けた支援を行ってきた。このほか、職業訓練においても、一日当たりの訓練時間を短く設定した育児等両立支援コースや、託児サービスを利用できるコースを設けるなど、女性の雇用・就労対策に取り組んできたところであり、今後も、雇用環境の変化に即して必要な対策を講じていく。



県知事予算要望

質問 悪質クレームから労働者を守るための対策は十分に進んでおらず、直近のU Aゼンセンの調査でも感染拡大禍の影響と考えられるものが41.1%となっていると報告されており、迷惑行為は増加傾向にある。改めて今般のコロナ禍における悪質クレームが増えたことに対する知事の所見を伺うとともに、これまでの対策および今後の取組について伺う。

答弁〔知事〕新型コロナウイルス感染症への不安感や長引く自粛生活によるストレスなどで、顧客や取引先からの悪質クレームが増加しているものと認識しており、労働者のメンタルヘルスの確保だけでなく、離職を防止する観点からも、その対策は重要なものと考えている。

〔産業労働部長〕顧客等からの著しい迷惑行為に関して、事業主は、雇用管理上の配慮として、相談体制の整備や被害者配慮の取組などを行うことが望ましいとされたところであり、県といたしましても、指針やその内容について周知を行うとともに、労働相談所において、個別具体の相談にも対応してきた。現在、厚生労働省において、企業向けのカスタマーハラスメント対策マニュアル策定の検討が進められているところであり、今後、マニュアルが策定された際には、指針と併せてマニュアルの周知にも努める。



県教育長予算要望

2. 交通安全対策について

質問 雪国である本県は、冬期の除雪作業により区画線が削られ、雪解けとともに区画線の補修工事が行われる不利益な面もあり、限られた予算の中で交通量や通学路など優先順位を付けながらの補修工事となるが、自動車の安全運転支援システムが区画線補修工事の遅れで発揮できないことは回避すべきと考える。知事の所見を伺うとともに、今後の区画線における補修の取組方針について伺う。

答弁〔知事〕区画線は、安全で快適な自動車通行や、自動車と歩行者との交通事故防止など、円滑な交通を確保するための重要な施設であり、損傷状況等を確認しながら補修を進めている。近年の

自動車先進安全技術への対応にも努めていく必要があると認識している。

〔土木部長〕区画線は自然劣化、摩耗及び除雪による剥離等の損傷があることから、雪解け後、及び日常の道路巡視等を踏まえ、速やかな補修に努めている。

今後は、自動車先進安全技術の機能発揮の観点も踏まえ、限られた予算のなかで、適切な補修に努めていく。



3. 地域の公共交通としてのタクシー事業者への支援対策について

質問 少量かつ多様な需要にも対応できるタクシーへの期待が高まりつつある事や、いまでもデマンド交通や福祉・介護など特定用途の主体をタクシー事業者が担っていることからタクシー事業者の事業継続支援が必要と考える。タクシー事業者は国により明確に公共交通機関と位置付けられているものの、他の公共交通機関と比べて支援が手薄に感じられることから、国に対し更なる支援を求めるべきと考えるが所見を伺う。

答弁〔知事〕高齢化社会において多様な需要にも対応できるタクシーは、他の公共交通機関と同様に、地域住民の日常生活等に欠かせないものと考えている。

県としては、タクシー事業者が行う需要拡大に向けた取組や、感染防止対策に対して支援すると

ともに、タクシーを含めた地域公共交通の維持・存続に向け、先日、政府主催の全国知事会において、運行費等への手厚い支援について、国土交通大臣に要望した。

今後も、様々な機会を捉え、国に対し更なる支援を要望してまいりたいと考えている。

*質問内容は紙面の関係で一部抜粋の掲載となっておりますが、新潟県議会ホームページには質問の動画が掲載されておりますのでご覧ください。



小島すすむ県議会議員 12月18日 会派街頭県政報告

小島すすむ県議会議員の主な活動

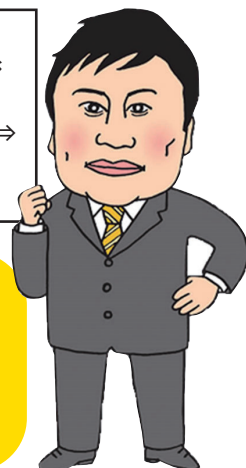
2020年

- 11月9日 新潟県漁業調査船 越路丸視察(新潟西港)
- 11月11日～ 新総合交通・防災対策特別委員会県内視察(新潟市、長岡市、見附市、聖籠町)
- 11月18日 新総合交通・防災対策特別委員会
- 11月22日 わんわんパトロール出発(金津コミュニティセンター)
- 11月24日 企業会計決算審査特別委員会
- 11月27日 臨時議会
- 12月1日～ 12月定例会
- 12月3日 文化振興議員連盟定例会
- 12月14日 佐渡金銀山世界遺産登録推進議員連盟定例会
- 12月15日 森林・林業活性化促進議員連盟総会
- 12月16日 会派(未来にいがた)令和3年度県予算要望
- 12月18日 会派(未来にいがた)街頭県政報告(新潟駅前)

2021年

- 1月19日 新津商工会議所 新春賀詞交歓会(秋葉区文化会館)
- 1月20日 会派(未来にいがた)令和3年度県予算要求概要説明会
- 2月5日 新総合交通・防災対策特別委員会
- 2月8日 都市計画審議会(新潟県自治会館)

○議会議事録は、新潟県のホームページから検索できます。
新潟県ホームページ ⇒ 新潟県議会 ⇒ 会議録の検索と閲覧



皆さまのご意見をお寄せください。

◆小島すすむ事務所◆ 〒956-0032 新潟市秋葉区南町9-1

TEL/FAX 0250-25-3400 E-mail info@kojima-susumu.jp

ホームページ <https://kojima-susumu.jp> face book 「小島すすむ事務所」

自宅 〒956-0806 新潟市秋葉区みそら野2丁目4-12 TEL/FAX 0250-23-0155

*この議会報告の発行には政務活動費を使用しています。